



慈光

第118号

令和7年7月



「あやめ観賞」

編集・発行

社会福祉法人 長井福祉会

特別養護老人ホーム慈光園

慈光園デイサービスセンター

慈光園中央デイサービスセンター

在宅介護支援センター慈光園

ケアハウス ウエルフェア慈光園

発行責任者 皆川 善典

山形県長井市小出3453番地

TEL 0238(88)2711

FAX 0238(88)2712

ホームページアドレス

<http://nagai-jikouen.jp/>

印刷 (株)サンノー企画印刷



今年度の事業目標～より充実した介護を求めて～

理事長 豊野 充

長井福祉会慈光園は昭和59年4月に創設され、今年で41周年を迎えました。ケアハウスウエルフエアも開設後21年になりました。

現在特養入所定員140名、ショートステイ入所定員20名となりました。その他、平成16年開設のケアハウスが50床、デイサービスセンター定員35名、中央デイサービスセンターも定員35名、さらには在宅介護支援センターの運営など、幅広い高齢者介護事業を展開して参りました。

長井福祉会の法人理念は、「ご利用者の人生の重みを受け止め、「敬意を込めた介護」にあたる、ということです。そのためには、地域社会に信頼され、歓迎されるように努めなければなりません。

今年度の具体的な事業目標を述べます。開設後41年が経過し経年劣化による一部新築が計画されていましたが、諸事情により今後5年10年は大規模な建設を行わずに現施設の修繕を行いながら運営してまいります。介護ロボット、ICT導入のDX化推進及び、外国人材、障害者及び高齢者雇用などの多様な人材確保と職員待遇の充実を強化する方針といたします。

第1に、食事提供体制の改革であります。ニューケックチル方式の検討により、食事提供体制を改善していくことです。これは業者から冷凍食などで購入し、直前に解凍・加温して提供するというものです。

第2に、生産性向上における介護テクノロジー導入の検証をしてまいります。具体的には眠りスキャン導入後の数値化検証、将来に向けたノーリフティングケア導入の検討、パワーアシストスツールの導入等

であります。

第3は、マンパワー確保についてです。ホームページに求人サイトを作成すること、紹介制度の強化、外国人就労者の支援充実などです。また高校や大学への訪問求人活動も今まで通り行っています。介護職員初任者研修、介護福祉士実務者研修も強化してまいります。

第4は職員研修の強化です。認知症に関する研修、たんの吸引に関する研修、排泄、口腔ケアに関する研修、職員研究発表への支援と推進などを行つてまいります。

第5は、社会貢献活動の充実です。これは地域の皆様のご支援とご協力のもとに私たちの福祉事業ができていることに感謝するため、可能な限りのボランティア活動を行つて地域貢献を担うということになります。

「介護の仕事は3K（汚い、きつい、給料が安い）」と言われてきました。しかしこれからは「介護の仕事は5K」で行きたいと思います。すなわち「介護の仕事はきれい、かつこいい、体にいい（または健康的）、給料は高い」、そして何よりも「感謝される」という5Kであります。

私たちは今後もご利用者の人生の重みを受け止め、「敬意を込めた介護」に当たって参ります。創設のこころを忘れずに「知識・技術・心」この三位一体の均整のとれた介護に努め、時代の要請に適応いたします。地域福祉の使命をつらぬいて参る所存であります。今後とも関係各位の皆様にはご指導、ご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

令和6年度 社会福祉法人長井福社会決算状況

資金収支計算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日
(単位:円)

事業活動収入	1,113,633,586
事業活動支出	1,027,501,609
事業活動資金収支差額	86,131,977
施設整備等収入	15,729,000
施設整備等支出	71,821,470
施設整備等資金収支差額	△ 56,092,470
その他の活動収入	16,968,332
その他の活動支出	58,183,454
その他の活動資金収支差額	△ 41,215,122
予備費	0
当期資金収支差額合計	-11,175,615
前期末支払資金残高	991,242,221
当期末支払資金残高	980,066,606

事業活動計算書

(自)令和6年4月1日 (至)令和7年3月31日
(単位:円)

サービス活動収益	1,105,143,447
サービス活動費用	1,087,839,781
サービス活動増減差額	17,303,666
サービス活動外収益	9,048,679
サービス活動外費用	1,624,801
サービス活動外増減差額	7,423,878
経常増減差額	24,727,544
特別収益	15,729,000
特別費用	15,807,518
特別増減差額	△ 78,518
当期活動増減差額	24,649,026
前期繰越活動増減差額	1,766,118,829
当期末繰越活動増減差額	1,790,767,855
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	30,000,000
次期繰越活動増減差額	1,760,767,855

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

流動資産	1,038,312,200	流動負債	104,281,433
		固定負債	250,978,152
		負債の部合計	355,259,585
		基本金	37,937,000
固定資産	2,178,595,214	国庫補助金等特別積立	327,142,974
		その他の積立金	735,800,000
		次期繰越活動増減差額	1,760,767,855
		純資産の部合計	2,861,647,829
資産の部合計	3,216,907,414	負債および純資産の部合計	3,216,907,414

※詳細はホームページまたは長井福社会事務所において閲覧等の方法により開示します。

研究発表会にて最優秀賞を受賞！

5月14日(水)に南陽市「えくぼプラザ」にて置賜地区老人福祉施設長連絡協議会主催の置賜地区実践研究発表会が開催されました。当法人からは慈光園中央デイサービスセンターの発表を行い、9施設中最優秀賞に輝きました。今回の発表は9月に行われる東北ブロック老施協大会・研究会での発表が決まりました。



観桜会



春の訪れを感じながら
素敵な記念の一枚です



つつじ観賞

つつじに囲まれて ハイチーズ!



シャクヤク観賞

ピオニーの森へバスハイクに行ってきました。



雨にぬれたあやめも風情があります。



あやめ観賞

ほかにも、慈光園からのお知らせや情報などLINEやフェイスブックにて発信しておりますので、ぜひご登録ください。

LINE公式アカウント
友だち募集中
@098jtvwo
LINEの「友だち追加」から、ID検索するか
QRコードをスキャンしてください

七夕
満面の笑顔で
心もほっこり

七夕喫茶でケーキや
プリンを堪能しました。

(受講者募集)

介護職員初任者研修(通信課程)

「介護」の資格の第一歩。自分のペースで学べる通信課程。
未経験でも働きながら学べます。

研修期間／8月27日(水)～翌年2月18日(水)

研修日時／水曜日午後6時～

及び日曜日午前9時～

会場／ウエルフェア慈光園

(ドリームホール)

又は慈光園(研修室)

募集定員／20名(受講者5名以上で開講)

費用／受講料40,000円

テキスト代 7,124円(税込)

申し込み／7月22日(火)から8月13日(水)まで

申込書を提出

〈問い合わせ〉電話 0238-88-5557

令和6年度 職場内研究発表表彰

最優秀賞
中央デイサービスセンター

「生産性向上」～大切な時間を増やすために～

「生産性向上」が多方面で大きな課題ですが、介護分野でもそれは同じです。私たちも日々業務に追われる中、「もっとご利用者と関われる時間がほしい！」との思いから、介護機器やICT導入を検討する前に、今自分たちができる業務効率化とは何かをテーマに選び、業務を見直しました。少しずつ短縮された時間を合わせると50分にもなり、私達の願いでもあったご利用者との交流の時間に活用することができます。

優秀賞
調理課

「飲み込みやすい刻み食を目指して」 ～安心してください、食べやすいですよ～

揚げものやお浸しなど料理によって水分量が違うため、刻んだあとに加えるトロミの濃度を調整し、パサつきのない飲み込みやすい刻み食作りを目指しました。ムセの無い安全な食事を提供できるよう、今後も研究を重ねていきます。

佳作
デイサービスセンター

「プロジェクトDAY」～小さな改善のオムニバス～

居心地のいい場を提供するために、ご利用者の声に耳を傾け、事故が起きそうな場所の環境整備やご利用者個々の自由度が生かせる安全な環境の提供を工夫しました。これからもご利用者が快適に過ごせる環境や必要とされる環境を適切に提供できるように努め、満足度を高めていきたいと思います。



「長井おどり大パレード」に 参加しました

7月5日(土)「長井おどり大パレード」に職員61名で参加しました。団体賞を頂戴し感無量です。長井おどりをとおして深まった職員同士の団結力を日々の業務にも活かしていきたいと思います。

また、地域の皆様とともに踊ることで地域のつながりや伝統の大切さを改めて感じることもできました。

○橋本 恵	○飯澤 亮平	○後藤めぐみ	○孫田 貴博	○大山 真弓
○横山 菅間 薫	○小関 育子	○横山 遥香	○酒井 壽伸	○アウンピエン

広報委員



晴れの日も雨の日も、色とりどりの花々が綺麗に咲き誇っていました。綺麗な花々を見て、満面の笑みを浮かべるご利用者を拝見することができ、私たち職員は喜びやりがいを実感いたしました。

これからもご利用者が明るい笑顔で充実した生活を送れるよう職員一同努めて参ります。

4、5月のコロナ感染者発生に伴い、制限されたつつじ賞は予定通り行うことができました。本誌にその様子を掲載しています。

編集後記